公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービスセンターなかま		
○保護者評価実施期間	2024年12月20日		2025年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年1月25日		2025年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	7年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校との細やかな連携を図りながら、発達上のニーズに合わせて、個々に応じた支援がしっかりとできている	各自の特性を生かし、一人ひとりが楽しく活動できるプログラムの計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、学校との連携を図りながら計画を行う タブレットなどの導入 子ども一人ひとりに応じた独自の手作りの課題づくり
2	子どもたちの満足度が高い	<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇中の充実した行事のプログラム計画 施設周辺の環境がよく、子どもたちが安全に過ごしやすい 家庭の急な都合の利用にも柔軟に対応 	<ul style="list-style-type: none"> プログラム計画の継続 子どもの意見を聞きながら計画をたてる

3	多種多様な特性を持つ子供たちがいる中で、一人ひとりに合ったサービスの提供ができる	社会性や協調性を育むためのトレーニングを計画し実施する	よりよいサービス提供ができるように専門的な研修を積極的に参加し、質を高める
---	--	-----------------------------	---------------------------------------

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性のある職員の配置が少ない	研修会や他の事業所との意見交換が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 多様な研修等に受講し専門性を高め、その内容を他の職員に周知または内部研修を行う 他の事業所との交流
2	保護者同士の交流する機会が少ない	保護者向け発達相談会を実施したが、参加者が少なく、保護者同士の交流に至らなかった	今後、茶話会や保護者向けの研修会の企画
3			